

第2部 リーディングプロジェクト

- Project 1. 子育て充実をはじめとする地方創生実現に向けた取組の推進
- Project 2. 公共施設等の全体最適化に向けた取組の推進
- Project 3. 新川及びその周辺の一体的な活用
- Project 4. 超高齢社会への対応
- Project 5. 安心・安全が目に見えるまちづくりの推進
- Project 6. 地球環境にやさしい暮らしの推進
- Project 7. 共生と自立によるまちづくりの推進

Project 1.

子育て充実をはじめとする地方創生実現に向けた取組の推進

安心して子どもを産み、育てられる環境の整備と合わせて市の魅力の創出・発信を図るとともに、まちの再生と地域の活性化を図るなど、地方創生実現に向けて一体的に取り組めます。

本市の人口は、市街地の開発等の影響により、今後10年程度は増加すると想定されますが、将来的には全国的な傾向と同様、人口減少に転じるとともに老年人口が減少期に移行した後は人口減少がさらに加速することが予測されており、少子高齢化*や人口減少問題の克服、地域経済の発展や活力ある地域社会の形成などの課題を解決することが必要です。

このため、安心して子どもを産み、育てられる環境整備のほか、本市が有する豊かな自然環境や魅力ある施設等の地域資源を活用したまちの魅力の創出、様々なイベントやイメージアップ事業によるシティセールス*に努めます。

加えて、本市のまちづくり施策において重要な役割を果たしてきた京成本線沿線を中心とした大和田・八千代台・勝田台などの既成市街地や、計画的に基盤整備がなされた米本団地・高津団地・村上団地の再生を図るなど、地方創生実現に向けた一体的な取組を推進します。

■主な事業

1章

産後ケア事業 / ロタウイルス予防接種事業 / 民間保育園運営事業
学童保育事業 / (仮称) 子育て応援企業認定事業 / やちよ子育て応援モバイル事業
高齢者外出支援事業 / 地域福祉団体活動活性化事業 / 子ども医療費助成事業
地域子育て支援拠点事業

2章

オリンピック・パラリンピック学習事業 / 学校情報通信技術環境整備事業
アーティストバンク制度導入事業

3章

生物多様性保全事業

4章

災害用物資備蓄事業

5章

西八千代北部特定土地区画整理事業地内近隣公園建設事業
県立八千代広域公園整備の促進 / 西八千代北部特定土地区画整理事業
大和田駅北口地区まちづくり事業 / 小学校新入生へのバラ苗配布事業

6章

創業支援事業 / 観光資源発掘・活用事業 / 地域活性化観光づくり事業
地域間連携推進事業

計画の推進のために

八千代台地域活性化人づくりまちづくり事業

*少子高齢化＝出生率が低下する一方、平均寿命が伸びたことによって、人口全体に占める子供の割合が低下し高齢者の割合が高まること

*シティセールス＝都市イメージの向上や都市ブランド力を高めるため、市の内外に向けて戦略的に市の情報を発信すること

第2部 リーディングプロジェクト

Project 2.

公共施設等の全体最適化に向けた取組の推進

公共サービス・施設等の規模の適正化等による公共施設等の全体最適化を図ることで、未来を見据えた最適な公共サービスの提供をめざします。

本市の公共施設等の多くは昭和40～50年代の人口急増期に建設され、老朽化が進んでおり、その維持・更新等に多額の費用が必要と見込まれます。一方、今後、人口減少・少子高齢化の進行等による税収の減少や扶助費の増大等から、公共施設等の維持・更新等に係る財源の確保は、より一層困難になることが予測されます。

市民の安全確保のためには保有または管理する公共施設等の維持・更新等が必要不可欠であり、社会情勢の変化に伴う新たな公共サービスに対応する財源を確保することが重要です。

このため、公共サービス・施設等の規模の適正化、公共施設等の効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図ることで、未来を見据えた最適な公共サービスの提供をめざします。

■主な事業

1章

公立保育園耐震改修事業 / 学童保育事業 / 児童発達支援センター整備事業
障害福祉サービス事業所整備事業

2章

学校適正配置検討事業 / 阿蘇・米本地域小中学校の適正配置事業
学校施設長寿命化計画策定事業 / 中学校屋内運動場大規模改造事業
中学校屋内運動場天井等改修事業

(仮称) 学校給食センター東八千代調理場整備事業 / 公民館耐震診断事業

4章

東消防署移転・建設整備事業

計画の推進のために

公共施設マネジメント事業



Project 3.

新川及びその周辺の一体的な活用

新川を中心とした周辺地区の水と緑の空間を、人と人、人と自然のふれあいの場として新川及びその周辺の一体的な活用を図ります。

新川及びその周辺の水と緑の空間は、四季折々の風情を楽しませてくれるとともに、人々に潤いとやすらぎを与えており、都市化の進展に伴い、ますますシンボリックな存在としての役割が増しています。

これまで、市民の交流、生涯学習、スポーツ・レクリエーション等の場として整備を進めてまいりましたが、今後も、この水と緑の貴重な空間を本市の重要な観光資源として活かすとともに、市域全体のコミュニティエリアとしての価値を高めることが重要です。

このため、水と緑豊かな原風景を活かしつつ、点在する各種施設の有機的連携や近隣自治体との地域間連携等も視野に入れた、新川周辺の一体的な活用を図ります。

■主な事業

5章

県立八千代広域公園整備の促進

6章

観光資源発掘・活用事業 / 地域活性化観光づくり事業 / 地域間連携推進事業



第2部 リーディングプロジェクト

Project 4.

超高齢社会への対応

高齢者が、住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らすために必要な環境を整えるとともに生活を支えるサービスの提供に努めます。

急速な高齢者人口の増加による超高齢社会^{*}を迎える中、将来減少が見込まれる労働人口の確保や技術の継承などが課題となっており、元気な高齢者の労働力は重要性を増しています。

高齢者の知識と経験を活かした就労機会の確保、地域社会の支え手として活躍できる場の提供や生涯学習の充実による学びなど、生きがいを持って、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送るための環境を整備することが重要です。

このため、高齢者が、生きがいを持って暮らせる環境を整備するとともに、安心して地域で生活するために必要な保健・医療・福祉サービスの提供に努めます。

■主な事業

1章

生きがい対策事業 / 在宅福祉サービス事業 / 高齢者外出支援事業
介護保険事業計画策定事業 / 生活支援体制整備事業 / 認知症総合支援事業
在宅医療・介護連携推進事業 / 介護保険施設整備費補助事業

5章

鉄道駅バリアフリー化設備整備補助事業 / ノンステップバス導入助成事業
住生活基本計画策定事業



^{*}高齢社会=65歳以上の高齢の人口が多い社会。一般的には、65歳以上の人口が総人口に占める割合である高齢化率が、14%を超えて21%以下の社会（高齢化社会…7%を超えて14%以下、高齢社会…14%を超えて21%以下、超高齢社会…21%超）

Project 5.

安心・安全が目に見えるまちづくりの推進

市民・地域・行政・警察・消防等関係機関の連携・協力のもと、市民が安心して安全に暮らせる地域社会をめざします。

東日本大震災などの大規模地震や台風、集中豪雨等による大規模自然災害が多く発生しています。また、都市化による情報化の進展及び生活様式の多様化を背景に、安全が脅かされる事件や事故も多発しています。

安心して安全に暮らすためには、市民一人ひとりが、安心・安全が目に見えるまちづくりを自らの問題としてとらえ、主体的に関わることが重要です。

このため、市民・地域・行政・警察・消防等関係機関の連携・協力のもと、大規模自然災害等の様々な危機を直視したうえで、起きてはならない最悪の事態に対する事前防災・減災に取り組むとともに、日常生活を脅かす事故及び犯罪を未然に防止するなど、市民が安心して安全に暮らせる地域社会をめざします。

■主な事業

1章

医療センター整備事業 / 公立保育園耐震改修事業

2章

中学校屋内運動場天井等改修事業

4章

防災行政用無線（固定系）デジタル化再整備事業 / 災害用物資備蓄事業
地域排水整備事業 / 高野川上流排水整備事業 / 準用河川高野川改修事業
勝田川改修事業 / 急傾斜地崩壊対策事業 / 東消防署移転・建設整備事業
消防車両等整備事業 / 防犯灯設置事業 / 防犯カメラ設置事業
交通安全施設整備事業 / （仮称）自転車通行帯計画策定事業
放置自転車等対策事業

5章

鉄道耐震対策補助事業 / 村上給水場施設改良事業
災害時応急給水用機材整備事業 / 配水管等改良事業 / 雨水管渠整備事業
木造住宅耐震診断等助成事業

第2部 リーディングプロジェクト

Project 6.

地球環境にやさしい暮らしの推進

多くの環境問題が、私たち一人ひとりの日常生活や事業活動に伴う環境への負荷が大きな要因であることから、地球環境にやさしい暮らしを推進します。

今日、地球温暖化問題をはじめ、酸性雨、有害廃棄物の越境移動、海洋汚染や生物多様性^{*}の喪失等、地球規模でさまざまな環境問題が深刻化しています。

その原因や解決策は一人ひとりの日常生活や事業活動に直結しており、環境への負荷が少ない循環型社会の構築など、地域に根ざした対策を進めることが重要です。

このため、環境にやさしいライフスタイル^{*}への転換、再生可能エネルギー^{*}・省エネルギーの推進・奨励など、次の世代に良好な環境や資源を引き継ぐことのできる、地球環境にやさしい暮らしを推進します。

■主な事業

3章

高度処理型合併処理浄化槽設置事業 / 住宅用省エネルギー設備設置事業
焼却炉施設基幹的設備改良事業 / リサイクル推進事業

5章

西八千代北部特定土地地区画整理事業地内近隣公園建設事業
八千代台北子供の森用地取得事業 / 勝田市民の森用地取得事業



*生物多様性＝生態系・生物群系または地球全体に、多様な生物が存在していること

*ライフスタイル＝生活の様式・営み方

*再生可能エネルギー＝太陽光、太陽熱、風力、バイオマスなどのエネルギー。再利用可能、または無尽蔵な供給が可能なエネルギー

Project 7.

共生と自立によるまちづくりの推進

市民と行政が互いにパートナーとして支え合いながら、共生と自立によるまちづくりを推進します。

少子高齢化の進行や男女共同参画社会の形成に伴い、近年、「公共」の守備範囲が拡大しており、地域コミュニティ^{*}や市民活動団体など公共サービスの提供主体となり得る多様な主体が自ら地域の課題を発見し、解決することのできる仕組みを作っていくことが求められています。

このため、市民の自主的なコミュニティ活動を促進するとともに、まちづくりの担い手となる人材の発掘と育成に努めるなど、市民と行政が互いにパートナーとして支え合うまちづくりを推進します。

■主な事業

1章

在宅医療・介護連携推進事業

4章

自主防犯組織支援事業

6章

地域活性化観光づくり事業

計画の推進のために

コミュニティ推進事業 / 八千代台地域活性化人づくりまちづくり事業



*地域コミュニティ＝地域住民が生活している一定の地域。町内会・自治会などは、これを担う代表的な組織の例